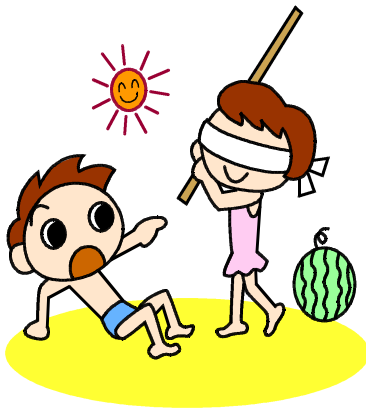




# 輝け！北っ子！

文責：校長 大内雅之



## 1学期終了 ～有意義な夏休みに～

今日で1学期が終了しました。保護者の皆様には大変お世話になりました。そして、子ども達を無事に保護者の皆様のもとにかえせることを少しホッとしています。

1学期の登校日の数は「71日」。1学期間に新型コロナウイルス感染症の拡大等もありましたが、学級閉鎖や学校休業等なく学校運営できたことうれしく思っています。予定していた運動会や宿泊学習などの行事も、これまでと同じようにはいきませんでした。すべてなんとか予定していた日どりで行うことができました。保護者の皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。

1学期間、子どもたちは本当によく頑張りました。新型コロナウイルス感染症対策で様々な制約のある中でも、学校での約束・新たな生活様式を守り、1学期の学習・生活を送ってくれました。その生活そのものが価値ある頑張りだと思っています。もっと言えば、「命をつないでいること」「生きていること」そのものが一番の頑張りだとも思っています。さらに、今年度のテーマである「わくわくをつくりだそう」「気づき、考え、実行すること」「+αの心」に向けてそれぞれが取り組んだことを校長としてうれしく思っています。

本日のテレビ放送による終業式では、1学期について振り返った後、夏休みに向けて子ども達と約束を交わしました。これまでの長期休業時と同じことの繰り返しです。約束は単純ですが、大変重いものです。それは、

### 「死なないこと」

夏休みは楽しい期間であるべきにもかかわらず、毎年繰り返される子どもの事故。交通事故、海や川・山の事故、火事、不審者……。ちょっとした心の隙・ゆるみが大きな事故に結びついてしまうことを話しました。そして、事故に遭いたい、死にたいなんて思っていた子は誰もいないことを話しました。「おはよう」といったら必ず「おやすみ」、「行ってきます」といったら「ただいま」という当たり前の日常を大事にすることを話しました。当たり前と思っていることは実は当たり前ではなく、突然なくなってしまうことだってありえることを伝えました。

### 「後悔先に立たず」

教師が、保護者が、子どもを取り巻くすべての大人がアンテナを高くし、配慮すべきことはしっかりと配慮することで防げることは何としても防がなければなりません。夏休みは、学校では経験できないようなことにじっくり取り組める時間でもあります。その分、自由度や危険度は上がるとも言えます。有意義な夏休みになりますように、どうぞよろしくお祈りします。

また、新型コロナウイルス感染症は「第7波」の流行に入っているとされています。これまで以上の感染力が懸念されています。自分の命、大切な人の命を守るための行動をどうぞよろしくお祈りします。



1学期間、大変お世話になりました。有意義な夏休みを・・・。

※ 夏休み期間でありましても、新型コロナウイルス感染症の陽性判定を受けたり、濃厚接触者になった場合には、必ず学校にご連絡ください。

# 新型コロナウイルス感染症が再び増加しています

- 子どもたちの毎日の検温、体調確認。
- 不要不急の外出の自粛 人混みの回避、飲食時の厳重な注意。
- できる限り不織布マスクの着用。正しい着用の推進。
- 手洗い・換気等の励行。密の回避。
- 風邪の症状が見られた場合の病院受診
- （児童本人・同居家族等が）抗原検査・PCR検査を受けたときはできるだけ早く、結果にかかわらず学校への連絡をお願いします。

■平日・日中－学校 0243-23-0029

■休日・夜間－学校携帯 080-2814-4808

～ よろしくお願いします ～